



2025 年 9 月 24 日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 瑞光
代 表 者 代表取締役社長 梅林 豊志
(コード：6279 東証プライム市場)
問 合 せ 先 責 任 者 取締役管理部門管掌 奥野 文彦
(TEL. 072-648-2215)

自動排泄処理装置の製造合弁会社（連結子会社）設立に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、J2LOH Co., Ltd.（韓国ソウル市。以下「J2LOH 社」といいます。）との共同出資による合弁会社の設立を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、当該合弁会社は当社の連結子会社になる予定です。

なお、本件は東京証券取引所の定める適時開示の基準に該当しませんが、有用な情報と判断したため、任意開示するものであります。

記

1. 合弁会社設立の背景、目的

当社は2022年に介護事業プロジェクトを発足させ、自動排泄処理装置の販売に関する協業に取り組んでまいりました。自動排泄処理装置とは、寝たきり等でトイレでの排泄が難しい方を対象に、ベッドで寝たまま排泄するとセンサーが検知して自動で吸引・洗浄・乾燥することにより、介護現場での紙おむつ交換作業などの負担を軽減するソリューションです。当初は協業先企業が開発・製造した製品を当社が販売するビジネスモデルに取り組んでいましたが、現在は自社で装置を開発・製造する方針に転換しております。

このたび、主に日本市場及び韓国市場での販売に向けた製造拠点を設立するため、J2LOH社と共同で合弁会社を設立することを決議いたしました。また、J2LOH社のグループ会社J2L Co., Ltd. が、当該装置の韓国での販売総代理店となる予定です。

当社グループは、2026年2月期からスタートした『第4次中期経営計画』において「新規事業の加速による事業ポートフォリオの拡充」を掲げております。新規事業の一環として自動排泄処理装置の事業を早期に本格化し、介護の現場が抱える問題の解決にも貢献してまいります。

2. 合弁会社の概要

(1)	名 称	UZJ Co., Ltd. (カナ表示：ユージージェイ)
(2)	所 在 地	韓国ソウル市
(3)	代表者の役職・氏名	JEAWON LEE, President
(4)	事 業 内 容	自動排泄処理装置の製造
(5)	資 本 金	10 億ウォン
(6)	設 立 年 月 日	2025 年 12 月 (予定)
(7)	決 算 期	12 月
(8)	出 資 比 率	株式会社瑞光：70% J2LOH Co., Ltd.：30%

3. 合併契約の相手先の概要

(1)	名 称	J2LOH Co., Ltd.		
(2)	所 在 地	10 Baekjegobun-ro 9-gil, Songpa-gu, Seoul, Korea		
(3)	代表者の役職・氏名	JEAWON LEE, President		
(4)	事 業 内 容	製造卸小売		
(5)	資 本 金	50 百万ウォン		
(6)	設 立 年 月 日	2006 年 7 月 3 日		
(7)	大株主及び持株比率	WOOBOK LEE:75% JEAWON LEE:25%		
(8)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	記載すべき事項はありません。	
		人 的 関 係	記載すべき事項はありません。	
		取 引 関 係	記載すべき事項はありません。	
		関連当事者への該当状況	記載すべき事項はありません。	
(9)	当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	2022 年 12 月期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期
	連 結 純 資 産	4,386 百万ウォン	5,164 百万ウォン	6,444 百万ウォン
	連 結 総 資 産	4,931 百万ウォン	5,531 百万ウォン	6,853 百万ウォン
	収 益	801 百万ウォン	778 百万ウォン	1,279 百万ウォン
	営業活動に係る利益	627 百万ウォン	926 百万ウォン	1,468 百万ウォン
	1 株当たり当期利益	125,403 ウォン	185,268 ウォン	293,673 ウォン

※1 ウォン=0.1062 円 (2025 年 9 月 22 日時点)

4. 今後の日程

(1)	取 締 役 会 決 議 日	2025 年 9 月 24 日
(2)	合 弁 契 約 締 結 日	2025 年 10 月 1 日 (予定)
(3)	合 弁 会 社 設 立 日	2025 年 12 月下旬 (予定)
(4)	事 業 開 始 日	2025 年 12 月下旬 (予定)

5. 今後の見通し

本件は、中長期的に当社の業績向上に資するものと考えておりますが、2026 年 2 月期の当社業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。業績に与える影響について公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上